

あれは西に向かう新幹線の中。平日とあり、乗客はスーツ姿のビジネスマンばかり。GパンにTシャツの貧乏学生が空いた席に座ると、隣に齒の欠けたじいさんが現れた。場違いなフーテンのじいさんも、居心地が悪かったのだろう、「おごるけえビュッフエに行こう」と誘ってくれた。

胸ポケットに札束を詰め込んだじいさんは、「テキ・テキ・テキ」とうまく注文できなかった。ウエイトレスは「ステーキですね」と怪訝そうな顔をしてさかった。鳶職のじいさんは、ひと稼ぎしたので地元に戻るところだという。

京都で新幹線を降りる若者に、酔っぱらったじいさんがドア越しに贈ったお決まりの言葉。「兄ちゃんよ、俺みたいになるなよ!」

「あんな粋なじいさんと出会うことがなくなってきたなあ」なんて思っていたが、きつとあの時の若者が、あんなじいさんのようになったことに気が付いていないだけなのだ。



認定NPO法人 いわき放射能市民測定室

たらちねクリニック

院長 藤田 操

〒971-8162 福島県いわき市小名浜花畑町11-3 カネマンビル3階

Tel.0246-38-8031 診療科目 内科・小児科／診療時間 午前9時～12時・午後2時～5時(受付は30分前)／土・日・祝日休診